

解体撤去計画にあたっての基本方針

JESCOでは、全事業所共通の基本的な対応として、環境保全、安全衛生管理、情報共有・公開の3点に主眼をおいた「PCB廃棄物処理施設の解体撤去にあたっての基本方針」を定めています。北海道PCB処理事業所においても、基本方針にそって安全に解体撤去を進めていきます。

周辺環境の保全の徹底

- ① 排気、排水、騒音等の影響防止のための措置を講じます。
- ② 施設の洗浄等による除去分別を徹底し、廃棄物は適切に扱い出します。

工事における万全な安全衛生の確保

- ① JESCO、運転会社、元請業者、下請業者間の十分な意思疎通を図ります。
- ② 労働安全衛生体制を確立し、無災害・無事故の達成を期します。

積極的な情報公開

- ① 解体撤去にあたっての計画や進捗状況、周辺環境モニタリング等に関する情報を地域のみなさまや国・自治体、関連業者等と共有、社会一般からの理解と信頼の確保に努めます。